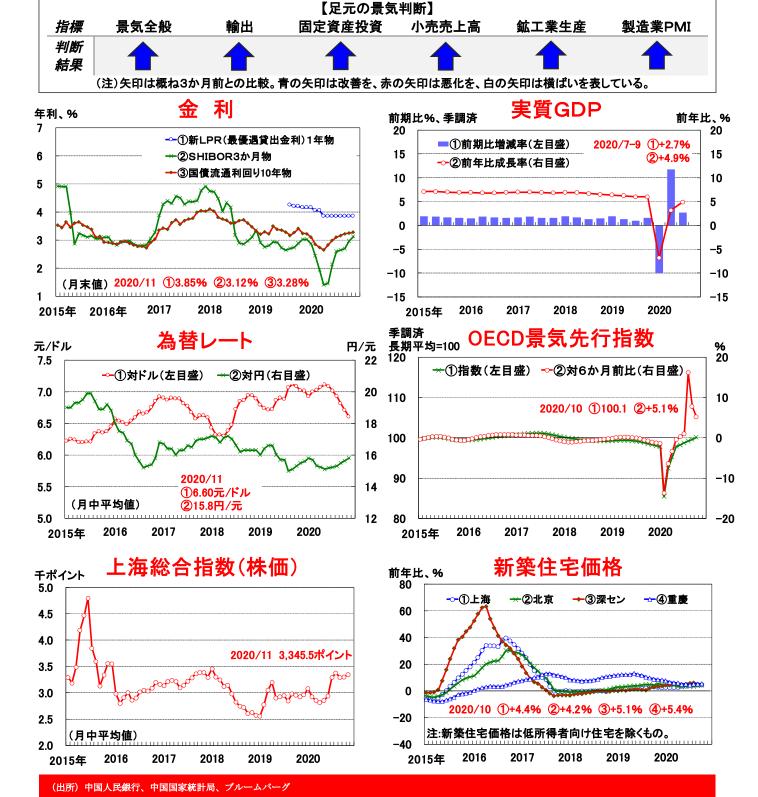
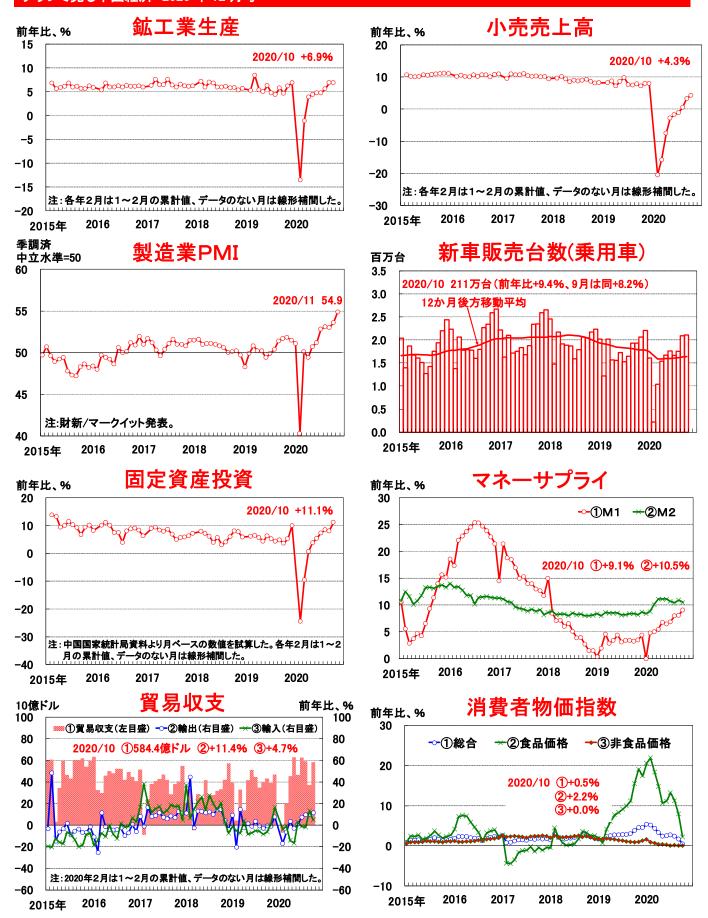
## グラフで見る中国経済 2020年 12月号(No. 139)

中国景気は回復の動きが広がっている。10月の小売売上高が前年比+4.3%と2か月連続で伸びを高め、同月の通関輸出も同+11.4%と堅調に増加した。続く11月も製造業PMI(購買担当者景気指数)が54.9と7か月連続で中立水準の50を上回った。もっとも、11月に入り、上海市などで新型コロナウィルスの感染者が相次いで確認されるなど、感染拡大第2波の可能性が浮上しており、該当地域の市民の外出・移動が制限されている。先行きこうした外出・移動制限エリアが広がれば、景気が再度減速する可能性がある点に注意を要しよう。



本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

## グラフで見る中国経済 2020年 12 月号



(出所)中国国家統計局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。